

# Readers' Voice

このコーナーでは  
前号のアンケートや  
投書箱に寄せられた声を紹介していきます

○

## RJ第23号(2008年3月発行)アンケート結果

Q1 特濃! 廃道あるき 第一二回  
旧伊東街道 柏峠 (by ヨッキレン)

5	おもしろかった・役に立った	23
4	↑	10
3	ふつう	0
2	↓	0
1	つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点		4.7

さて、今月もまたReader'sVoiceの時間がやってまいりました。たくさんのコメント・ご意見をいただき感謝です。やはりたった3人の編集部では気づかないこと至らぬ所が多いなど、いただいたコメントを見直してみよう次第です。今号は、少しはミスが減っているといいのですが・・・。

なお、アンケートは4月14日PM8:45までにいただいたものです。

(nagajis)

## みなさんのコメント

**獣道につられたクマー。**

**凄い! このページだけで400円の価値は充分にある。  
整備される前の鐘ヶ坂隧道を思い出しました。**

[編] ありがとうございます。この隧道については編集長も「もし明治15年の時点で石のアーチが存在していたとしたら、現存日本最古級の石アーチ隧道だ」と言っていました。現在、さらに資料調査を進めておりますので、旨くすれば来号で捕逸できると思います。(ヨ)

**今回も片側坑口が失われている状況だったようですが、住宅地図を駆使する必要なくもう一方の坑口にたどり着**

けたのは朗報なのでしょうか。もっとも、猛暑の中で急坂悪路を進んだとあっては、手放して喜べそうにありません。「へぐりのまんぼ」(まんぼ)を思い出させるコウモリの歓迎も、ご本人にとっては災難だったでしょう。

五角形のトンネルは、かつては千葉県道81号の札郷トンネルが該当していましたが、4、5年前の拡幅工事により現在はまったく姿をとどめていません。

[http://www.hazama.co.jp/civil\\_engineering/tunnelmain/tenance/improve/improve.html](http://www.hazama.co.jp/civil_engineering/tunnelmain/tenance/improve/improve.html)

<http://meihantakamine.fc2web.com/chibar81.html>

[編] 房総半島に五角形断面の隧道が複数存在していることを、このレポートを公開した当日にこの目で確かめました。全国的に見ればレアとって間違いないだろう五角形素堀断面に、伊豆半島と房総半島という、地域的特色の類似があるとしたら面白いですね。房総方面の五角形隧道の系譜や、伊豆に他にも同様の断面があるのか、紀伊半島にも似たようなものがあるのか。などなど、気になる点は沢山あります。(ヨ)

わたしを合同調査に混ぜていただければ、巻頭ライタが入坑したらすかさず坑口をブルーシートで覆ってしまいます。滝の音との金網デスマッチがさらに楽しめるのではないかと思うのですがいかがでしょう(^ ^)

[編] コメント主さんが代わりにトップ記事書いて下さるんでしたら、止めはしません。ランバージャックでも電流爆破でもお好きなように。(受)

隧道の調査内容もさることながら、ウリ坊の動画にはびっくりしました。...ヨッキさん、あの場にもしも親父が私がいたら...そして、あの距離まで近づいてきた「相手」が成獣だったとしたら...確実に「一発で仕留めていた」でしょうね。ヨッキさん、あれほど接近されても動じない処を見ると、意外にハンターとしての素質があるのかもしれないねw

ちなみに伊豆半島には猪もさることながら、鹿も物凄い数居ます。政府の推計で約1万5千頭以上。これらの獣が伊豆一帯の里山の畑や原生林を根こそぎ荒らし尽くしている事実があるのです。

政府推計1万5千余、伊豆半島に於ける適正生息数は三千から五千頭前後とされています。

...只でさえハンターの高齢化が進んでいる中で、どうやって数減らす気なんでしょうかね。。

おまけに先頃の「事件」で銃持ちに対する風当たりはますます強まるばかり。農業も高齢化であと10年もすれば基盤その物が崩壊します。

そうになったら...もう気軽に里山に廃道探しは出来ない日も来るのかも...しれませんか。

兎に角不意の遭遇、無事にやり過ごせて何よりでした。

[編] あの日、うり坊に遭ったのはあの一度だけではなくて、もう2回ほどありました。

しかし、一度も成獣に出会わなかったのは、幸運でした。

初めてうり坊を見ましたが、とてもおいし...可愛かったです  
(ヨ)

伊豆半島にはかなりの回数行ってるんですね。

まだ、隧道内で蝙蝠に遭遇したことが無いので、うらやましかったり。ゲジゲジは勘弁ですが・・・

温暖な伊豆の山の夏藪はヨッキれん氏でも苦労するのですね。

かつて歩き回った丹沢の風景と同じにおいを感じて、懐かしかったです。

行ってみたい気もするけど・・・止めておこうと思った  
w

[編] 伊東側は...ですが、中伊豆側でしたら坑口まで道がありますので、是非生の姿をご覧になることをオススメします。実際に見るとその異様さに身体が固まると思いますよ。(ヨ)

濃い、濃すぎる。隧道も、探索も、そしてよっきれんの顔も。あ～俺もどっかいきて～。

ヨッキ氏の自分撮り写真を見て3歳の子供が大爆笑。普通のオトナに育てるか、ORJを教科書として立派なオブローダーに育て上げるか悩んでおります。

[編] その爆笑のツボは、オブローディングの本質とは別のところにあるような気がしないでもありませんが(笑)... 立派な子にしてあげてください。(ヨ)

自分撮りサイコー！！

真夏の藪山は暑さと虫で大変だったと思います。いつも熱いレポートありがとうございます。

尾根を通るハイキング道の下に、人知れずこんな空間が横切っているなんて、なんかとても不思議な気がします。

あと、イノシシですが、(神戸の)六甲山でキャンプをしていたら、夜中にテントをイノシシに囲まれたことがあります。(ロケット花火で追っ払ってもすぐに帰ってきます)

東京ではカラスがゴミを荒らすようですが、神戸ではイノシシが市街地に出てきて荒らす地域もあり、ゴミステーションが檻のようになっているところもあります。稀に車に突進し、新聞ネタになったりもしてます。東北にはあまりいないと初めて知りました。

(駄文失礼しました)



## Q2 県道下に眠る穴 (by Macx-Rider)

5	おもしろかった・役に立った	5
4	↑	5
3	ふつう	1
2	↓	0
1	つまらなかった・役に立たなかった	1
平均点		4.1

### みなさんのコメント

**三島信奉者にはまたも厳しい内容でしたねww**

**遊郭が堂々とあった時代を見てみたい。**

**通路を歩いて建物がつながっていく様子は、いかにも古い旅館というスタイルなので、ノスタルジックな気分にはたれました。**

[編] なるほど、とうなづいてしまいました。古い旅館をイメージしながら読むとあの変わった構造がごく自然なものに見えてきますね。(連想で「夢の木坂分岐点」に出てくるお座敷宇宙を思い出しつつnagajis)

**スゲーなあ。こんなもの残ってるなんて。たぶん自分なら気味悪くて入ることなどできそうにないけどね。楽しませてもらいました。もう少し字が大きいと読みやすいかもね。**

[編] ほんと、レアな物件だと思います。歴史的に記録が残っているというのが良かったですね(ヨ)

[編] のちにMRさんから投稿の感想をいただきました。なお、「県道に眠る穴」はMRさん自身がデザインまで手掛けられた、ほんまもんの完全原稿です。

-----ここから(メールの具合でちょっと切れてます)

投稿でしたが、結局自分勝手に組んでしまい編集のnagajis様にお手数をお掛けしてしまったことは否めません。

その為に読みにくい所が多々在りました事、この場を借りてお詫び申し上げます。

フォントと字列に関してはTUKA様・nagajisu様からご指摘がありました。やはり相対的なページ分量が気になって、詰め込んだきらいはあります。しかし、人様の場所をお借りするのに、長々と駄文を連ねるのは気が引けまして、あんなった次第です。

内容の判断は、私は致せません。

しかし、このようなある意味政治的陰湿さや日本の道路・鉄道が黎明期の頃に実際に在った史実を「悪い事だった」と認識するのは悪い事ではない、と思っています。

「遊郭」これを産業遺構と捉えるべき物なのか迷った故に、投稿という形で掲載された事は、私や当日ご紹介いただいた

S氏にとっても僥倖だったと思います。

県令 三島通庸については、良くも悪くも「明治維新の偉人」という尺度なので、いわゆる三島道路バッシングの為に書いたものではありません。(笑

史実は史実。福島で旗色が悪いのは必然でしょうが、彼がいなければ現在の福島の道路行政が在り得ないのもまた事実でしょう。

良い経験となりました。ご支持頂いた方々に厚く御礼申し上げます。

-----ここまで

フォントの大きさについては大変難しい問題で、こちらでも微調整を試みましたが、他記事に比べるとやはり小ささが目立ってしまいました。これについては編集部の力不足でもあります。そもそもORJのpdfはDTPやデザインの常識？的のところから外れた作りをしているので、それに合わせて作るの大変なのですよね、実は。

個人的には変化球で「廃道」に切り込んでいくような記事でとても刺激的でした。みなさんもぜひ、こういうテイストでもご寄稿くださいませ。道路探索ばかりじゃ、飽きませんか？(な)

### Q3 旧橋紀行 (15) 大阪府・浜中津橋 (by nagajis)

5	おもしろかった・役に立った	10
4	↑	2
3	ふつう	1
2	↓	0
1	つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点		4.7

#### みなさんのコメント

##### 橋脚の細さにも時代を感じる

橋によっては、転用や初期の計画をうかがわせる変更などが存在していること、それらを研究している熱心な人もいるのだと感じました。橋梁マニアを自認する方ならではの記事だと思います。

「日本のは移動」誌にふさわしい記事だと思います。

[編] あはは、こりゃいいやと思ったものの、どこかでやらかしていそうでアレですね。思わず検索してしまいました(汗。(な)

**今の時代、転用なんてされないでしょうから、近代土木特有の現象かもしれないですね。**

[編] 安治川隧道の件でお世話になったN部長さんのお話では、戦後でも橋の部材を流用することがあったそうです。解体した

橋を市の資材置き場に保管しておき、工事の時にコンサルに渡して「これを使って」という感じで。戦後に撤去された橋も、その一部は今もどこかで活躍しているかも知れません。(な)

**いやー、橋の歴史や経緯もさることながら、未だ現役の「屋根」としても活躍中とは.....  
...余り深くは突っ込まないで下さい。どうしてもあの「青色のモノ」が気になってしまったので...**

[編] ブブー。よおーくご覧ください。青いテントの屋根として活躍しているのは昭和7年竣工の十三小橋のほうです。ボケはさりげなく、そして注意深く。コレ基本です。(受)

[編] 何のだよ！(な)

**橋って寿命が長いんですね。昔は鉄が貴重だったとはいえ、よく残ったものです。  
余部鉄橋も、どこかに転用されないですかね。**

[編] 結局、実物を見る機会がないままに姿を消しそうです>余部鉄橋。4月5日には展望台が閉鎖となりました。  
イギリスでは古い橋の取り外して撤去の記念に配ったりする例があるようです。余部鉄橋もそうやってバラバラになって各地へ散っていくのでせう。(受)

#### Q4 北摂線描 丹州街道 (3) 岡の辻峠 (4) 小部峠 (by nagajis)

5	おもしろかった・役に立った	6
4	↑	7
3	ふつう	0
2	↓	0
1	つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点		4.5

#### みなさんのコメント

**おもしろい！おもしろすぎるがな！実は小部峠、我が家の本近くにありましてよくチャリで散歩します。そうですか、カイモリ峠へはこういう線で向かっていたんですか。10年も疑問に思っていた謎が解けました。猪名川町教育委員会発行の「猪名川の街道」にはこの「岡の辻峠」は「四つ辻峠」という名前で紹介されていてかつて山下城の罪人の仕置き場であったとの事です。ORJ最高！興奮して寝れんがな。**

[編] ひどくピンポイントな方々の絶賛を受けております。感謝です〜。寝不足だけには気をつけてくださいね。(な)

**周辺の沿革や施設などを把握できました。  
全体が平板な印象で、分量も多いので、ややもすると集**



中力が低下する印象があります。

ある程度の演出を加えると、より興味を引かれるものと思います。叙述文ばかりではなく、疑問文を使用する形で特定の単語を強調するか、あるいはその単語だけを段落の先頭に配置し、読者の興味を引く構成で説明を加えるなどの手法です。

[編] 貴重なご意見ありがとうございます。自分でも「ちんたら書いてるなー」と思いつつ、どう手を加えていけばいいのか迷っていました。また、(自分にとっては)サブの記事扱いで始めた企画だったのに、いつのまにか乗り気になってしまって、メリハリのないまま続けているところがあると思います。ご意見を参考に、次回はもうちょっと工夫をしてみたいと考えています。うまくいくかどうかわかりませんが... (な)  
(ええと、やっぱりうまくいきませんでしたorz)

**「平野二丁目の住宅街」から「文殊橋」まで地図を追えませんでした。ワープトンネルでしょうか.....。**

[編] 平野温泉病院の裏に入口があります。掃除用具室の影になって見つけにくいですが。鍵は「4649」で開きます。(受)

[編] て、適当ゆーな！ すみません、思いつき間違えてました。東畦野四丁目の間違いであります。(第3版あたりで修正しています) (な)

実家の周辺がこんなに詳細にとりあげられて光栄です。(昭和54年より松尾台に住んでおります)松尾台3丁目の北側のゴルフ場ネット沿いの道は、何度か迂回路として自動車を通った記憶があります。(畦野西側のスサノオ神社のところまで、渋滞にはまらずに抜けてくることのできるため。現在は県道が4車線整備されたおかげでこのルートは使用しませんが)ともあれ、人工的につくられた街にも昔からの歴史が断片的でも残っているだけ、なんだかうれしく思います。

引き続き楽しみにしております。

山間部のレジャー施設やニュータウン開発は、廃道愛好者のみならず、私の様な猟師の卵にとっても忸怩たる思いがあります。ただ、石仏などの遺構がぞんざいにされず保存されているだけでも、まだ救いがあるのかも知れません。

[編] 最近はニュータウンができて悲観的になる必要はないなあと思うようになりました。前のコメントのような方もおられますし、ニュータウンだってそのうち歴史になっていくんだろうなあ。とある目的(笑)で光風台とときわ台の間にあったという“ワープゾーン”を撮りに行きましたが、ああいう小道でさえもすでに誰かの思い出の場所であったりするんですね。きっと100年もすれば立派な案内看板が立ったりもするのでしょうか。(な)

ロードタイプのチャリでの取材だったんですか。  
息抜き企画でチャリ紹介なんてのはどうでしょう。  
オン、オフ使い分けの基準、それぞれのメリット、デメリット、想いでなど。カメラ、ライト、靴など色んな道具でやっても面白いかも。

[編] 以前からの懸案です。そのうち自転車企画やりたいですね。ただし（nagajisが偏っているので）役に立たない企画になるかもです。あと、今はあの自転車しかありません。ちなみに自分ではランドナーのつもり。フレームはMTBだけどKUWAHARAだよ。（な）

小部峠は、何度かMTBで下ったことがあり、古道というのは知っていましたが、水汲み場は気付かませんでした。今度行くことがあったら確認します。でも飲むのは無理でしょうね。

あの辺はゴルフ場が多く、ハイキング道もゴルフ場内を横切ったりしてますね。通してくれるだけ良心的なのかもしれないけどね。

[編] 前々回の中山峠も、ゴルフ場の主責任者に掛け合えば通してもらえるようです（そうやって古道を辿った方がおられます）。今度もう一度チャレンジしてみます。（な）

## Q5 隧道レッドデータブック（19）安治川隧道 (by nagajis)

5	おもしろかった・役に立った	15
4	↑	1
3	ふつう	0
2	↓	1
1	つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点		4.8

### みなさんのコメント

**エレベータで昇降させてたのには驚きました。**

[編] 動いているところを見たかったなあ... 実際に利用されたことのある方、ぜひ使用感(?)をコメントください。（な）

**エレベーター方式で有名な施設ですが、単純な沈埋工法ではなく河底架橋であったとは初耳でした。**

Googleで「堀威夫 課長」を検索すると同姓同名ばかりで、「堀威夫 課長 -ホリプロ」、「堀威夫 課長 -ホリプロ 土木」で絞り込めましたが、残念ながら有力な情報は見当たりませんでした。

[編] 堀氏は戦後に大阪市の助役を勤めています（昭和31~38）ので「堀威夫 助役」辺りのキーワードのほうが多くヒットし



ます。が、それでもやはり、本文中で書いたエピソードの裏づけになるものが見つからないですね。もうちょっとネットで紹介されていてもおかしくないのに、とは思いますが。

曰く「都市の橋梁は特にまたその美観にいまいま積極的に働きかけるといふ点を忘れてはならず、近代都市美への案内役でなければならない」。(via 大阪市都市建設技術協会)

**豪快な工法ですね、大阪にあんなものがあったなんて。以前住んでいたこともあるのに、くそ～。まあそのころはまだ隧道などに興味がなかったころだから仕方ないですが。う～ん行って見たい。**

[編] しかーし、実際に楽しめるのは人道用の真新しいエレベーターとタイル張りの通路だけなんですよね。道路部入りたいぞ道路部。

なので、この記事でバックグラウンドを踏まえてからお臨みください。そうすれば建物概観からあれこれ妄想することができます。(な)

**存在を知ったとき、非常に興味を持ち、一度だけ通ったことがあります。車の通っている写真は初めて見ました。スバル360が時代を感じさせますね。**

[編] あ、いーないーなー。通りはったことあるんや～。 (な)

**こんなものが存在するとは。。。車で通りたい！これを目的に大阪に行きたいくらいだ。**

[編] 大阪市に頑張ってくださいませ。府はアテになりません。(エセ大阪府民nagajis)

**当時の土木技術の粋を感じる構造物ですね。コンサル任せの現代公共事業に携わる者にとっては、戦前の技術者の英知には本当に頭が下がります。**

[編] 今もきつともものすごい発想の橋やトンネルが作られているに違いないのですが、なかなか表に出てくることがないのが残念ですね。数十年、百年先を見据えて良いお仕事なさってください。(な)

**興味深く拝見させて頂きました。ただ、現在の写真があまり無く現状がどうなっているのか状況がつかみにくい。ここまで詳細に調査されるのだったら、現在の車道の見学等も大阪市(?)にお願いしてみてもはどうでしょうか？補完を希望します。ぜひ！**

[編] いやいや、真つつっ先に見学を申し込んだのですよ。そうして見事に断られたと。かわりにあれだけ資料貰ってきました。そういう裏事情を書くスペースのない記事です。(な)

## Q6 探訪 近代土木遺産 (2) 琵琶湖疎水 (by nagajis)

5 おもしろかった・役に立った	10
4 ↑	2
3 ふつう	0
2 ↓	0
1 つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点	4.9

### みなさんのコメント

**昔の水路は、高低差に敏感なのがたまらないですね。坑口もすばらしい。**

[編] そうですね～。よくあの水筋を設計した（測量で見出した）ものだと思います。散歩にもやさしいですし。（な）

**京都市、特に旧平安京は、現代の都市設計の観点で考えるとかなり不利な立地です。内陸部かつ盆地で夏暑く、冬寒い気候で、海から遠く（天橋立は京都府といってもはるかに北の地域）、大河もないので水運も期待できません。格子状の街路も現代の基準から考えると狭すぎ、周辺地域との連絡も山あいにある狭い幹線道路に頼る必要があります。**

**それだけに産業振興を重視する近代にあっては、鉄道による陸路の確保が1つの目標、記事中にも掲載されていま**

**したが盆地でも煙害を回避するための水力発電（付随的に利水）はもう1つの目標でした。今回は高度差や滋賀県との調整など、背景にある土木技術および政治の状況を明快に説明し、琵琶湖疎水の意義と周辺の施設について記述した良い記事だと思います。**

[編] お誉めいただき恐縮です。しかしネットを見てみると私など及ばない“疎水サイト”がいくつもあります。この記事は表面をざつとなぞった記事に過ぎませんから、ぜひ、各サイトをご覧ください。（な）

**体系的、全体的で、筆者の本領が発揮された見ごたえのある記事だと思います。もうちょっとページをとってもよかったかもしれません。**

**恒例により指摘します。**

**P157の井上薫ですが、明治時代の政治家なら井上馨では？**

**P160、P161の地図に九度山浄水場とありますが、本文から九条山浄水場では？**

**P170の西田幾太郎は西田幾多郎では？**

[編] ホラね。何だかんだ言ってウソ多いんだから>nagajis (受)

[編] ちえっ（な）

琵琶湖疎水は、当時としては非常に大規模な土木工事だったと察します。

あの、哲学の径で有名なコースも、琵琶湖疎水の一部であって、今では当然のように水が流れていますが、元々川だったわけではなくて、人工的に造られた景色なのです。

今ではすっかり風景に溶け込んで、同化してますが、知らなければ、疎水の水を南禅寺を通り越して流しているなんて想像もつかないと思います。

あと、山科駅東方にトンネルに付け替えたような区間があり、不思議に思っていたのですが、湖西線に近いためにトンネルに切り替えられたと知り、疑問が一つ解決しました。

[編] 私も見学会というかたちで行かなければ気がつかなかった（教わる機会がなかった）と思います。KINIAS 見学会、ほんと勉強になりますよ～。（KINIAS会員nagajis）

**勉強になります。このネタだけでも400円の価値を感じました（主観）**

[編] ということはヨッキレンさんの記事と合わせて800…（受）

[編] いや！冗談！絶対そんなことないですから！なんてこというんだ貴様わ。（な）

昔はコンクリートの技術が無かったから、レンガや石を丁寧に積んで建造物が美しい、というだけではなく、最初から人に見せる気マンマンだったのです。

現在ならば地元の小学生の「図画」か、職業デザイナーの作ったマスコットキャラクターを原色でペイント、といったところでしょうか。

大人の美意識で造られた建造物は、古くなるとかえって魅力が増します。「美の壺」あたりで古隨道鑑賞が取り上げられる日も遠くない、かな？

[編] マスメディアに頼ってはいけません！個人が声をあげるべき時代なのです！Web2.0なのです！！（鼻息の荒いnagajis）

**今度は、兵庫県の淡河疎水、山田疎水も是非取り上げ下さい。**

**疎水途上にある御坂サイフォンの存在を知ったときは、びっくりしました。**

[編] いいですね～。ぜひいつかとり上げましょう。しかし全線歩くのは無理だろうな・・・北部のサイフォンや隧道群だけならまだしも、印南台地を端から端まで網目のように走っている疎水路は・・・（な）



## Q7 徳川道 踏査編第三回 有馬街道～白川源流 (by nagajis)

5 おもしろかった・役に立った	2
4 ↑	5
3 ふつう	0
2 ↓	0
1 つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点	4.3

### みなさんのコメント

見れば見るほど、バイパスとしては無理のある地形です。神戸は坂の多い町ですが、鈴蘭（神戸鉄道鈴蘭台西口駅は、鉄道としては非常に勾配の厳しい150パーミルで有名）や、逆落として知られる鞆越などの近くを経由するようでは、徳川道の上下が激しすぎ、実用性は非常に低いことが容易に想像できます。夜間の踏査や道を見失ったことも含め、お疲れ様でした。

[編] 後半は見どころが激減しそうな気配ですが、ここまできると半分意地ですねえ。辿らなければならないという。(な)

**明るい探索でなんだか楽しそうですね。**

[編] やっぱり好天下の探索は気持ちいいですよ！(な)

徳川道の藍那付近、初めて訪れたときは、日本の農村の原風景に出会ったような喜びと、神戸の市街位置からそう離れていないところにこんなところがあったのかという驚きと、国営公園の予定地とやりに指定されており、この風景が無くなってしまうのかというショックが入り混じった心境になったのを覚えています。幸いその後数年は工事が進まず、よくMTBで走りました。藍那～白川間はフラットでよく踏まれた山道で、とっても気持ちの良い区間でした。素晴らしい丘陵地帯なのに、すぐ西側を通る三木街道からは車で入れないので、まるで隠れ里のように残っていたようです。最近を訪れていないのでよくわかりませんが、野暮な公園などにはせず、現状のまま保存して欲しいと切に望むエリアです。

[編] 私もそう思います。当時の道がまとまって残っているのはここだけのような気がしていますので、余計に残してほしいなあと思います。

しかし・・・もう後戻りすることはないのでしょうかね。今号記事にも書きましたが、すでに田畑は笹藪化してしまっ、淋しい雰囲気のところになっていました。あの状態から「里山」に戻すのも、里山をテーマにした公園を作ることも難しいように感じています。土地の方々、NPOの皆さんの活躍を応援するしかないです。(な)

## Q8 廃道を読む (23) 参考文献ヲ読ム web版

(by nagajis)

5	おもしろかった・役に立った	2
4	↑	2
3	ふつう	1
2	↓	0
1	つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点		4.2

### みなさんのコメント

ネスケなのに感動した！

G4 Macをお使いになっているようでしたら、Mac OS X (10)を導入してデュアルブートにするのはいかがでしょうか。

[編] いまのマシンで使えるOS Xがすでに入手不可になってますし(もちろんヤフオクなど手はありますけれど)、そもそも400MHzのG4ではにんともかんともなことになるだろうこと必至です。この件については半ばあきらめ気味です。

少し脱線しますが、「購読のてびき」などのように操作方法を解説したりなどするような場合はできるだけ一般的なブラウザ・ウィンドウを引用するようにしています。今回のこの記事は画面の雰囲気かわかればOK、ということでMacのNN7.1を使いました。(な)

## Q9 Reader'svoice

5	おもしろかった・役に立った	3
4	↑	2
3	ふつう	0
2	↓	0
1	つまらなかった・役に立たなかった	0
平均点		4.6

### みなさんのコメント

事前調査、踏査、事後調査、記事作成、編集、DTP、サーバー運用と大量の作業が発生している中で、コメントへの返信までなさって大変だろう、と思っています。ですが、返信は楽しそうで、この点に関してはあまり心配しなくても大丈夫のようです。

[編] みなさんからいただいたコメントをおやつ代わりに頂きつつ暮らしております。苦しくても悲しくてもみなさんのコメントがあれば・・・(な)

[編] 前半セーブして後半コメントするなんて言ってたの、誰だったかしら？(受)

[編] ヤカマシイ。ダメレ。連載記事持ったからって調子に乗るなよ！！(な)

## Q10 今号の「日本の廃道」には満足しましたか？

5 大満足！	9
4 ↑	2
3 どちらともいえない	1
2 ↓	0
1 不満足...	0

### みなさんのコメント

読むのに数時間かかりますが、作成する方ははるかに手間がかかっています。仮に手を抜いて記事を書くと時間は短縮できますが、そのことは容易に露見します。どの記事も手を抜かずに可能な範囲で裏付け調査もなされていて立派です。

[編] いやはや。見抜かれてる・・・。(な)

「廃道を読む」のコーナー、あれは褒め殺しですが、全体の質を...上げてるような。

[編] シーツ！本当のこと言っちゃダメ！nagajisスネるから！w  
(受)

[編] お前、機械的に答えてるだろ# (な)

[編] プログラムですから。(受)

ORJに出会うことが出来た私は果報者です。もうくだらないオートバイ雑誌・旅行本等に金を払う必要がなくなりました。

[編] 日本経済にはほとんど貢献していないORJですが、構いませんでしょうか…(恐る恐る:な)

息抜きまで長過ぎです。酸欠であべしの寸前、まるで窒息オナニーのようでした(ほんとが^^)

[編] 新しいプレイですか？(な)

400円になって、良くも悪くもこれまでと同じレベルだったので評価は4。値上げの時には気合を増して欲しかった。

値上げしたことに対する編集者たちのコメントを正式に乗っけるべきだったのでは？

読者は常識的な値段であれば快く支払うはずなので、恐れずに「こういう理由だから値上げしたい！」と声高に言ってほしかったな。

[編] 確かに... 内部でさんざん議論したせいで、逆にそれが既定路線のようなイメージに(自分のなかで)なっていたように思います。誌面では断片的にしか伝えられていませんね。価



格が2倍になってもコンテンツ量が2倍になったわけでもありませんし。それからすると評価4でさえ頂き過ぎでしょう。値上げの理由はさまざまですが、アンケート結果を受けて「そのくらいの価値のある情報が提供できているのだ」と認識したこと、制作費・人件費との兼ね合いで値上げの必要を感じたことなどが挙げられます。お金が絡む話なので「結局はお金か」ということになりがちですが。

21号までの4号も全力でことに当たってきたつもりで、これ以上上を目指すならやはり元手が必要だ、と考えています。「日本の」と冠していながら関東周辺・(ごく狭い)関西圏の情報ばかりになっている現状、見て見ぬフリをし続けるわけにもいきません。(な)

**毎回、なぜか自分のなじみの環境ばかり取り上げられる。  
昔から、廃道ネタの近所に住んでいたかのように。  
あまりに偶然、あまりに面白い。**

[編] オブローダーの血が流れているんですよ。それってきっと。  
(ヨ)

[編] 実はストーカーです (な)

¥400化したけれども、最初に有料(¥200)化したときのような気合いが感じられませんでした。(厳しい意見でスママセン)

[編] 遠慮なさらずどうぞどうぞ。納得いかないことがあれば、このコメント欄でも投書箱でも、どんどんお寄せください。直ちに良くなるということは残念ながら確約できませんが「納得行ってない方がいる」というのが伝わるだけでも違います。今号はどうだったでしょうか？(な)

**ん~と、あまり建造物の記事が多いとすぐに飛ばしてしまい今号はあまり読んでないです。(すいません)現在久々に使ったチェンソーの為に首が痛くて回らなくなった状態の為に真面目な長い文章を読む気にならないのです。(な氏な氏&TUKA氏すいませんっ!)良くなったらちゃんと読みますから勘弁してください。**

[編] あら、隅々まで読むひとなんて、少ないんじゃないかしら？私だって特集しか見てないし~>anan (受)

[編] (去年の8/8号は隅々までむさぼり読んでたような…) (な)

Q11 今号で印象に残った記事を教えてください(いく

つでも選択可)。

特濃！廃道あるき	7
県道下に眠る穴	2
北摂線描	3
猪名川水力電気遺構 補遺	2
隧道レッドデータブック	4
琵琶湖疏水	3
徳川道	1
廃道を読む	1
Readers' voice	2
REAR TYRE	0
その他	3

みなさんのコメント

146ページ目がはじめて表示されたとき、かなり和みましたw

[編] 和んでくださいw そのためのページです。(な)

「特濃！廃道あるき」,「旧伊東街道 柏峠」は、同じ記事を指していると思います。1つに統合してください。

[編] あわわ、失礼しました、pdfアンケートのほうですね。次回修

正時に直します。。。(な)

丹集街道をチャリで駆け抜ける臨場感あふれるDVDを発売してくれると嬉しいかも。私1000円でも買います。

[編] 実は！DVDが焼けません！（爆 (貧粗なPC環境のnagajis)

TUKA氏の1枚ものにディープなインパクトを感じました。今月これを出したということはアカサ、いや安積疏水への布石でしょうか。泉5丁目なんたら号で完全制覇とか。

TUKA氏の三島の直線道路のスピノフ的な感じで楽しかった。

[編] おかげさまでnagajisは何もすることがありません。(な)

北摂(特に猪名川・川西・能勢・池田)エリアの記事を引き続き楽しみにしています。

ヨッキれんさんは、TVと本記事でずいぶん印象が違います(笑)が、こちらがより真実に近い姿、と理解しておきます。どうかケガにだけはお気をつけて。

[編] 印象違いますかね？(ヨ)

こんなのも在るのねっ！と言うよりも「まだ残っているのかっ！」の方が大きいかな。的な非常に廃道&廃隧道にはちょっと違う臭いが良かったような。人間集まれば「色、カネ、欲」が必ず出てくるし、人類最古の職業は売春でしたし。小さい時の記憶や先代の人間の記憶が消えないうちにこの手の遺構が調査されるのは非常に人間臭くて良いと思うがあまり出てくると胡散臭い物件でもあるし微妙な物ですな。

[編]「県道下に眠る穴」へのご感想ですね。先にも書きましたけどさまざまな視点から廃道を見ていけるような雑誌になるといいですね>ORJ。時の権力者による強引な換線が背後にある、娯楽施設？産業施設？の遺構。ただ道が作られたというだけではなく、それによってどう変わったか、まで追って行けるようになったら、立派な学問になりそうな気がします。廃道歩きって。(な)

Q12 デザイン・レイアウトについてお気付きの点があればお教えてください(ここが読みやすかった・読みにくかった、など)。お使いのPC環境(ディスプレイの大きさ)も合わせてお教えいただくと助かります

---

みなさんのコメント

なんっていうんだろ、  
地図と紹介ポイントの組み合わせ難しいですよ。  
今、全体のどの辺を紹介してるんだろ？と。

[編] 言わんとされていること、よくわかります。難しいですね。拡大した地図から全体図へのリンクをつけるか、マウスオーバーで全体図がポップアップするとか、あるいはその逆か。次回は何か対策を考えます。(な)

PDFの完成度は向上していると思います。読むときに操作していて違和感を感じることや、期待とは異なる動作に遭遇することがありません。現時点では特に要改善点を見いだせません。

PDF参照時に使用しているモニタは24インチ、1920×1200です。

[編] 画面が大きいとずいぶん快適ですよ。15インチ>17インチに変えただけでも涙モノでした。(な)



ちょうど良いかな。  
でも「県道下・・・」のレポは字が詰まりすぎ。

[編] 編集部の（というよりオペレーターnagajisの）力不足であり  
まする・・・（な）

私はノートPC12.1インチで見っていますが、ディスプレイ  
の大きさとしては問題ありません。  
但し、動画へのリンク等で動作がときどきつらくなります  
が、画質保持のためにはこれも限度、と理解していま  
す。（無線LAN50MB / 下り + メモリ 2 G、でも  
IntelCoreSoloだからでしょうか）

あと、分担制で執筆されているからだと思うのですが、  
明朝縦書きの時にはもう少し太めのフォントを使うと見  
やすいかもしれません。「画面で見ると分には、少し細いかな？」  
という気がします（もちろん読むことは十分にで  
きますので・・・）

引き続き応援しております。

[編] 明朝フォントは見やすいものを選ぶようにしていますが、最  
も細いものを使っていた「北摂線描」を太めにしてみました。  
いかがでしょうか。特濃！ももう一回り太くしたいところ  
ですが、雰囲気まで変わってしまいそうで。難しいです。

裏を明かすとゴシック系フォントで縦書きすると化け化けに  
なってしまうのです＞うちの環境。なので仕方なく、縦書き  
はみな明朝系を使うようにしています。（な）

問題はあったにせよ前回のほうが冒険心あるPDFレイア  
ウトでインパクトあったかな。今回は地道に見やすかつ  
たけどね。

ディスプレイは1400 × 1050(14.1インチ)

[編] 今回はちょっとギミックが多めです。非定型フォーマットに  
も少しずつチャレンジしていきます。（な）

私が覗いている環境は15in ノートPCでセレロン1.4GH メ  
モリー1GB OS=XP/HE アドビリーダー8.1 Bフレッツの  
環境です。（HITACHI Prius PCF-PN33K）快適に見る事が  
出来ますがそろそろ新しいマシンにしたいような。画像  
をクリックして大きくしたらもう一回のクリックで小さ  
くなると非常に良いと思うが？

[編] クリックで拡大縮小を切り替えられるような仕組みは以前も  
部内で検討されていたのですが、このコメントをいただいた  
時にふとひらめいて実装してみました。いかがでしょうか。  
拡大の仕方がウィンドウの大きさによって変わるので完璧と  
は言えませんが・・・使用感などお寄せください。（な）

# Readers' Voice

この記事の感想をお聞かせください。

公式サイトアンケートのほか、下記フォームからお送りいただくこともできます。みなさまのご意見、お待ちしております！

## 1. この記事はいかがでしたか？

←つまらない・役に立たない    ふつう    おもしろい・役に立つ→

1

2

3

4

5

## 2. コメントをどうぞ！

(空欄でも結構です。内容は「日本の廃道」公式サイトや本誌で公開する場合があります。公開を希望されない場合は「公開不可」にチェックを。)

公開不可